



④高忍日賣神社。ハートの形をした石があったよ
⑤みんなが思う松前町の好きなところは？
⑥初めてのみそ作り。上手できるかな



まさきの魅力ってなあに？ 子ども夢会議 in 北伊予

まさきーいいとこ見つけ隊は10月31日、北伊予校区内で「子ども夢会議 in 北伊予」を開催し、町内の小学生15人が参加しました。

この会議は、体験や話し合い活動を通して町の魅力を伝えることで、子どもたちの郷土愛を育み、これからのまちづくりに興味を持ってもらおうと昨年に引き続き開催したもの。今回は北伊予校区を会場に、高忍日賣神社で宮司さんから歴史の話を聞いたり、みそ作りや中村和憲シェフを招いての料理体験で特産の「はだか麦」を味わったり、みんなで町の未来像を話し合ったりしました。

参加した奥川美空さん＝鶴吉＝は、「みそ作りは初めてだったので、もみながら作ったことが楽しかった。麦の話もたくさん聞いて、松前のことがより大好きになった」とほほ笑んでいました。



安全安心のまちづくりに役立てて 防犯街路灯寄贈式

「防犯街路灯寄贈式」は11月9日、役場で行われ、四国電力から町へ防犯街路灯10灯が寄贈されました。

これは、同社が実施している「よんでんグループふれあい月間」の社会貢献活動として行われたもの。同社愛媛支店の塩梅支店長から目録の贈呈を受けた岡本町長は、「町内にはまだまだ暗いところがある。早速設置して、安心して暮らせるまちづくりに役立てたい」と話していました。



地域の見守りを続けて 22 年 愛媛県社会福祉大会知事表彰

「第 68 回愛媛県社会福祉大会知事表彰」の伝達式は10月27日、役場で行われ、宮内明美さんは北黒田＝が同知事表彰を受けました。これは、平成10年から民生委員を務め、長年にわたり社会福祉の向上に尽くした宮内さんの功績が認められたもの。表彰を受けて宮内さんは「高齢者が増え、これまで以上に地域ぐるみでの見守りが必要とされています。今後も力になれば」と話していました。



いつもと違う 芸術の秋 第 45 回まさき文化祭

「第45回まさき文化祭」は10月22～25日、文化センターで開催しました。例年、芸能発表や作品展示をはじめ、バザーやフリーマーケットなどにぎやかに開催してきた文化祭。コロナ禍の今年は規模を縮小し、作品展示と映画上映を行いました。町内を拠点に創作活動をしている人たちの絵画や陶芸作品、町指定文化財資料や広報まさきの表紙を飾った笑顔写真などいつもと違う展示に、訪れた人たちは、「貴重な機会」と喜んでいました。

①飛び出す絵本も登場 ②見ごたえのある大きな作品（渡邊裕公さん作）



備えることの大切さを学ぶ 北伊予中学校「防災教室」

「防災教室」は11月13日、北伊予中学校で行われ、同校1年生66人が参加しました。これは、「防災」をテーマに学習を進めている「総合的な学習の時間」を使い、体験や実技を交えて災害対策の知識を深めようと企画されたもの。松前消防署の消防士を講師に迎え、地図を使って地域の危険箇所を調べるDIG訓練や命を守るための備えを学ぶ講義などが行われました。

※教室の様子を町公式Instagram（下のQRコード）で公開中。

①危険な建物や水路はどこかな
②巨大地震発生時の被害を学ぶ



北伊予岡田ソフトボールクラブが優勝 愛媛スポーツレクリエーション祭 2020

「愛媛スポーツレクリエーション祭 2020」は10月24、25の両日、松山中央公園運動広場で行われ、「ソフトボール小学生男子の部」で北伊予岡田ソフトボールクラブが優勝しました。同クラブは、北伊予生13人、岡田生14人が在籍する松前町スポーツ少年団。3～5月はコロナ禍の影響で思うように練習できず、全国大会を目指す試合も中止となるなど悔しい思いをしてきました。

優勝を受け団員たちは、「ソフトボールができることに感謝。今回の優勝はチームの宝物です」とほほ笑んでいました。



思いっきり走ると気持ちがいいね 小富士保育所「芋掘り体験」「田んぼ遊び」

小富士保育所の園児たちは11月10日、池内重男さん＝東古泉＝の田畑で芋掘り体験と田んぼ遊びを行いました。「今年は豊作だった」と池内さんがほほ笑むように、大きなお芋をたくさん掘って大満足の子どもたち。隣の田んぼでカエルやバッタを捕まえたり、かけっこをしたりして思いっきり体を動かしていました。※遊びの様子を町公式Instagram（上のQRコード）で公開中。